

阿蘇中岳噴火 「噴火警戒レベル3」入山規制に

9月14日午前、阿蘇中岳が噴火し、火口から2千以上の高さまで噴煙が上がりました。

気象庁は噴火警戒レベルを火口周辺規制のレベル2から、入山規制を示すレベル3に引き上げるとともに、阿蘇市など周辺市町村や関係団体などで組織する阿蘇火山防災協議会では、直ちに火口周辺からおおむね2キロから4キロの範囲の立ち入りを制限する二次規制を実施。阿蘇火山博物館内に現地災害対策連絡本部を設置し、自衛隊、警察、消防など関係団体と情報収集と今後の対策について協議しました。

今回の噴火を受け、下記のとおり登山道や道路などが規制されていますのでご注意ください。(内容は9月24日現在)



- ① 9月19日、風評被害を払拭しようと、草千里ヶ浜で行われた観光イベントのようす。
- ② JR阿蘇駅前で宿泊施設の女将さんらが、乗客に向け「安心な阿蘇」をPR。

●登山が禁止された山

高岳・中岳・杵島岳・烏帽子岳・往生岳

●道路規制

▽県道111号阿蘇吉田線草千里先

(草千里駐車場までは通行可能)

火口から約2.8キロで規制

▽県道111号阿蘇吉田線夜峰山付近

(南阿蘇村側)

火口から約4.7キロで規制

降灰予報と対策

阿蘇市役所公式ホームページでは、「阿蘇中岳警戒情報」として、噴煙の高さや流向、火口周辺情報などを、ほぼ毎日更新し掲載しています。

関連情報として、火口監視カメラや気象庁が提供する降灰予報なども掲載していますので、必要に応じて情報収集にお役立てください。

降灰が予想される際には、なるべく外出を控え、どうしても外出するときは傘やマスクを用いて降灰対策をお願いします。



再確認!

噴火警戒レベル

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じて、防災機関や住民などの「とるべき防災対応」を5段階に区分して気象庁が発表する指標です。

レベルとキーワード	火山活動の状況	住民等の行動
レベル5 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状況にある。	危険な居住地域からの避難等が必要
レベル4 避難準備	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される	警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要
レベル3 入山規制	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。
レベル2 火口周辺規制	火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活
レベル1 活火山であることを留意	火山活動は静穏。	

皆さんと一緒にまちづくりを考えます

10月7日(水)から 市政報告会 がスタート

若い世代の方も女性の方も、広い世代の参加をお願いします！

問い合わせ
市役所総務課 秘書広報係
☎ 22-3111

市内11カ所、どの会場でも参加できます。

住み良い活気ある阿蘇市づくりのためには、市民の皆さまの市政参加が基盤となります。

市政報告会では、現在の市の取り組みや方針を市長自ら説明します。「意見交換」の時間もありますので、若い世代の方、女性の方も積極的に参加し、口頭お考えのご意見やご提案をお聞かせください。

今後の子育て環境が気になります。

雇用の創出に感心があります。

■平成 27 年度 市政報告会会場一覧 《開始時間：午後 7 時～》

開催地区	期 日	会 場
波野地区	10月 7日(水)	波野保健福祉センター
山田地区	10月 8日(木)	山田小学校体育館
狩尾地区	10月 9日(金)	尾ヶ石東部小学校体育館
乙姫地区	10月13日(火)	旧乙姫小学校体育館
黒川・役犬原地区	10月16日(金)	阿蘇小学校体育館
阿蘇西校区	10月20日(火)	阿蘇西小学校体育館
内牧地区	10月21日(水)	農村環境改善センター
古城地区	10月22日(木)	古城公民館
中通地区	10月23日(金)	中通公民館
坂梨地区	10月26日(月)	坂梨公民館
宮地地区	10月30日(金)	就業改善センター

《市政報告会の流れ》

- ① 入口で、資料などを配布します。
- ② 前半(約50分)は、市長と教育長が主要な取り組みについて説明します。
- 市の財政状況、阿蘇火山活動状況及び降灰対策事業、農業・観光振興策、阿蘇医療センターの取組み、諸教育事業など
- ③ 後半(約50分)は会場の皆さまとの意見交換を行います。

転入してきたばかりなので、阿蘇市のことを知りたくて参加しました。



6時40分から7時まで、 マイナンバー質問コーナーを開設!

来年1月からスタートするマイナンバー制度について、阿蘇税務署による質問コーナーを開設します。また、説明DVDを、市政報告会開始前の午後6時50分から放映します。分かりやすい内容となっておりますので、ぜひご覧ください。



秋風に誘われて…

自転車でサテライトを巡ろう！



サドルラックで楽々駐輪

ASO 田園空間博物館では、観光客の周遊をサポートし、より阿蘇市の魅力を体感してもらうため今年度から「ASO 周遊推進支援事業」を進めています。

その一つ、「サドルラック設置支援事業」では、ASO 田園空間博物館が登録する阿蘇市のおススメスポット「サテライト」などに、自転車（ロードバイク）を掛けて駐輪できる「サドルラック」の設置を支援しています。

現在、6カ所のサテライトと市内の宿泊所、飲食店などに設置しています（9月現在）。ぜひ、皆さまもサイクリングで地元阿蘇を楽しみませんか？

※ ASO 周遊推進支援事業とは…

NPO 法人 ASO 田園空間博物館が行う観光推進事業の一つで、イベントや情報発信を通じて阿蘇を訪れる観光客の周遊をサポートしていくものです。サテライトをはじめとする阿蘇市内のおススメスポットを紹介し、買い物客や宿泊客を増やすことを目的としています。



サドルラック設置サテライト

- 1 田子山の頂上（折戸）
※一部路面状態の悪い箇所あり。
 - 2 二重峠の石畳登り口・降り口（車帰）
 - 3 浜神社（上西黒川）
 - 4 兜岩展望所（西小園）
 - 5 的お茶屋跡（的石）
 - 6 長寿ヶ丘公苑（狩尾）
- ※サドルラックは順次増設予定。

地域の「サテライト」随時募集！

皆さんの地域にある歴史や由緒ある場所、残しておきたい大切なもの、伝統、文化等々をサテライトに登録しませんか？お問い合わせは ASO 田園空間博物館事務局まで。

ASO 田園空間博物館
☎ 35-5077



秋の阿蘇は見所盛りだくさん！
自転車で楽しく巡ろう！



的お茶屋跡

二重の峠からの眺望



田子山



田子山の頂上からは阿蘇谷が一望できる！

